

福山市伏見町市街地再開発準備組合

理事長 藤本 慎介 様

公正な総会の開催について（要望）

市街地再開発事業においては、関係権利者の意思が十分に反映し総意に基づいて進められるべきです。それゆえ、法的根拠のない任意団体である準備組合の段階において、地区内のすべての関係権利者が公平に権利を有し、すべての関係権利者が全員参加した組織であるべきです。

現在、準備組合員の総数は160数名と聞いていますが、2年程前に、30名近くの関係権利者の方々が事業の進め方に不信感を抱き、準備組合に加入した覚えがないので準備組合名簿から名前等の個人情報抹消してほしいとの申し入れをされました。その後、その方々は最高決定機関である総会での議決権を奪われ、意見が反映されないまま今日に至っています。

この度、平成21年度通常総会の開催にあたり、当該地区のすべての関係権利者の意思が公平に反映され、公正な意思決定がなされるよう柔軟な対応をされるよう要望いたします。

平成21年6月23日

伏見町まちづくりフォーラム
代表 安原 幸雄

